

木構振発22-39  
平成22年11月8日

都道府県木材担当課長 様  
都道府県住宅担当課長 様  
都道府県試験研究機関 御中  
木材関係中央団体 御中

木構造振興株式会社  
代表取締役 西村 勝美



平成22年度住宅分野への地域材供給シェア拡大総合対策事業における  
「国産材を使った多様な住宅づくりへの提案」の選定結果について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記事業の設計提案企画案募集の際には、御多忙中にもかかわらずご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

応募のあった13件の応募企画案について外部有識者等による評価委員会の審査を行った結果、別紙の4課題を採択することと致しましたので、ご連絡申し上げます。

敬具

(担当：事業部 品川、大澤)

TEL：03-3585-5596

FAX：03-3585-5598

平成22年度 住宅分野への地域材供給シエア拡大総合対策事業  
国産材を使った多様な住宅づくりへの提案の採択課題リスト

| 番号 | 応募者名                            | 応募企画案名                           | 企画案の概要   |
|----|---------------------------------|----------------------------------|--|
| 1  | (有)SOY source<br>建築設計事務所(宮城県)   | 様々なライフスタイルを許容する「土間のある」都市型棟割長屋の提案 | 国産材の効率的な使用による高いコストパフォーマンスを実現しながら、土間空間や可動間仕切り等によって、都市型の多様なライフスタイルを許容できるフレキシブルな現代の棟割長屋の提案。           |
| 2  | 特定非営利活動法人<br>木の家だいきの会(埼玉県)      | 埼玉県産天然乾燥木材を使った1.5階建てワンルームハウス     | 自然志向の強い「シンプル族」に対応。建設時は無駄を省きベージュ仕様の木の家とし、建設後は、定期点検、長期メンテナンス、住宅履歴情報などの仕組みを備えた1.5階建てワンルームハウスの提案。      |
| 3  | (有)ラブアーキテクトチャー<br>一級建築士事務所(東京都) | 棲林居                              | 防火規制の厳しい都市部で建設され、最も経済効率を求められる分譲住宅における低コストでの国産材利用の提案。外壁面における国産材の連続的な利用が修景として作用することが期待される。           |
| 4  | チーム現代木割(香川県)                    | 都市で暮らす上質な町家型住宅                   | 現代木割りによる吉野杉と大工の手仕事を特徴とする上質な木の家の提案。中庭のある町家型とし、中庭を挟む二つの住棟を使い分けることで通風、採光、プライバシーなどを確保しながら多様な暮らし方に対応する。 |